

「月」のこと

小学校の頃、授業で先生に「月に行けますか」と質問したら、「遠いので絶対に行けません」と力を込めた解答が返ってきました。さらに幼少の頃に素朴な疑問として、周りの人に聞いても納得いく解答が得られなかったことの一つに「月」の動きがありました。電車に乗っても、外を見ると、窓から見える家や看板は素早く通り過ぎていくのに、遠くに見える山々の景色はゆっくり動いていくように見えます。しかし、月は、遠くにあるので、ずっと変わらぬ位置にあります。見える方角も定位置で、変わりません。筆者は毎晩犬の散歩に行

きます。晴れた日は、今でも月を見ながら、幼少時代のことを思い出します。月は地球から気の遠くなる距離の38万kmも離れていることも知りました。月の模様も日本は、兎の餅つき、ロシアは、バケツを運ぶ女の子、東ヨーロッパは、女の横顔、北は、水を担ぐ男女、南は、かに、アラブは、ライオン、南アメリカは、驢馬と各国で異なる見方をするそうです。後年、歩き出すと一緒に動く月は、ついてくるように見えるだけだと教えてもらい合点しました。生徒諸君は、九月の「中秋の名月」を見ましたか。見逃した人は、今月の「後の月」を愛でてください。いにしえの人は、この夜の月を殊の外、尊びました。

◎今月の言葉

自分の弱点を知らなければ強い人間にはなれない。

○語彙力チエック

①「呉越同舟」の意味として、口の中に後のどれが入るか。

口が協力して難事に立ち向かうこと
A 敵同士 B 味方同士

②次の口に入るのは「越」と「超」のどちらが入るか。
A 牛が柵を口えて隣の牧場に入った
B 師匠の芸域を口えて新境地を拓いた

③「故郷に錦を飾る」の「錦」の意味は次のどれか。
A 立身出世した者の立派な服装
B 立身出世を祝う故郷の旗や幟

④「沽券にかかわる」の「沽券」のもとの意味は次のどれか。
A 土地の売買証文 B 紙幣の原型

⑤「祝」を「しゅう」と読むのは次のどれか。
A 祝意 B 祝言 C 祝辞 祝杯 D 祝賀

(解答) ①A ②A 越 B 超 ③A ④A ⑤B